

長浜小学校からの報告

活動団体名： 長浜小学校水生生物クラブ

活動人数： 33人（教員2名）

取組時間：クラブの時間

調査内容

1回目：6月20日（月） 十一川 晴れ 2回目：7月11日（月） 十一川 晴れ
3回目：9月26日（月） 十一川 晴れ 4回目：10月24日（月） 十一川 晴れ

本校では、みずすまし探検隊の活動を異学年交流であるクラブ活動の時間に実施しています。子どもたちは生き物が好きで、川に入って生き物を捕るのはもちろん、その名前や特徴などもよく理解し、楽しみながら活動を行うことができました。初めてクラブ活動をするようになった日、集まった子どもたちにまずは水生生物とはどんな生き物なのかを一緒に見ていくことにしました。配付されている下敷きを見たり、冊子を読んだりして、生き物の特徴や生息する場所の予想、捕獲の仕方、網の使いかたや安全についてなど、探検に行くのに必要な知識や技術を一緒に確認していきました。調査を始めると、「結構水が冷たい！」「ここ、結構深いな…」「これ、中に何か居るかな？」など、子どもたちから様々な声があがり楽しそうに調査を進めていきました。網をあげるごとに必ず一匹は居る言うくらいいろいろな生物が見つかり、たくさんの生き物が住んでいる川だと言うことがわかりました。



調査員の感想

私たちの身近にある川に、こんなにたくさんの生き物が住んでいるなんてびっくりしました。ふだん川では遊ばないので、とても貴重な体験になりました。住んでいる生き物によって川がきれいだったりきたなかったりすることがわかりました。これからは川を大切に、いろんな調査を進めていきたいです。

捕まえた生き物たち

サワガニやトビケラ類、アユやアブラボテなどが見つかりました。指標生物でないヤゴもたくさん見つかりました。子どもたちがドンコと呼んでいる魚もたくさん見つかり、教室へ連れて帰って大事に飼っているクラスもありました。

調査のまとめ

一回目の探検では、「動きが気持ち悪くて触れなかった。」「友だちが取ってくれて助かった。」と話していた子がいました。しかし、慣れてくるとだんだん自分で捕まえた生物に触れるようになる子が増えてきて、ますます意欲的な様子が見られました。調査を重ねていくうちに、生き物のいろいろな特徴を知ることができ、子どもたちは捕まえた瞬間に仲間わけができたり、さっきとった生き物に似ているけれどちょっと違うからこれってなんだろうと話したり、何かの卵を見つけて、育ててみたいと家に持って帰ったりしていました。一見きれいに見える十一川でしたが、使った網からはどぶのようなにおいがしたり、ゴミ拾いを行うと折れた傘や空き缶などのゴミがたくさんあったりして、とてもきれいという結論は出ませんでした。

活動の様子



【十一川の様子】



【十一川の様子】



【ヤゴ】



【ドンコとスジエビ】



【アユ】



【アユ】



【十一川の様子】



【ビオトープ】